

平成 18年 11月 20日

各 位

会 社 名 株式会社ハーバー研究所 代表者名 代表取締役社長 小柳 昌之 (JASDAQ・コード番号 4925) 問合せ先 取締役 総務部・経理部担当ディルクター 佐々木 眞一 電 話 (03)5219-5660

## 業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 18 日に公表いたしました平成 19 年 3 月期(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日) の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## 1. 平成19年3月期業績予想の修正(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

連結業績予想 (単位:百万円)

						売	上高	経常利益		当期純利益
前	回	発	表	予	想(A)		11,320	1	,100	580
今	回	修	正	予	想(B)		11,320	1	,200	650
増		減		額	(B-A)		-		100	70
増		浉	戓		率 (%)		-	ć	0.1%	12.1%
-	(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期)						10,777	1	,012	372

単体業績予想 (単位:百万円)

				売 上 高		経常利益			当期純利益				
前	回	発	表	予	想(A)			5,850		(	630	340	
今	回	修	正	予	想(B)			5,850		(	670	380	
増		減		額	(B-A)			-			40	40	
増		浉	戓		率(%)			-		6.	3%	11.8%	
(ご参考)						5,494			615		815	338	
前期	]実績	(平成	<b>ኒ</b> 18 £	₹3月	期)	5,454			013		010	336	

## 2. 修正の理由

上期は、新規客獲得のための効果的な販促戦略を下期に実施するための準備期間として、広告宣伝費・販売促進費を絞り込み、経常利益・当期純利益は予想を上回りました。下期は準備も整い、新規客獲得のための広告宣伝活動を積極的に実施する予定でありますが、上期の収益状況ならびに今後の売上動向を勘案し、通期における経常利益・当期純利益(連結・単体)を上記の通り修正しました。

なお、上記の予想 (連結・単体)は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上